

平成29年度 経営支援事例報告書

【テーマ】

支援区分	経営革新
支援テーマ	微細高精度加工の導入による生産性向上計画サポート支援

【企業の概要】

名称	株式会社KAM	創業年	1999年
代表者	加藤 武治	業種	製造業
商工会	東伯郡北栄町	(取扱い商品等)	自動機部品等

【支援の概要】

1. 相談の経緯

微細加工に関する注文の増加に伴い、新たにマシニングセンタを導入する事で、売上機会の損失を抑えていきたいとの相談を受けた。1台当たりの金額が20,000千円を超える高額な設備の為、全てを自己資金で賄う事は困難であり、対応策を考える必要があった。改善策として県の補助金制度を活用して設備導入をサポートできることを提案し、同社に対する支援を開始した。

2. 経営課題

平成11年に創業、平成23年5月に法人設立。現在は、特殊機械の部品を受注製造、重切削加工（鉄の加工）を行なっている。売上高は安定しているが、取引依頼の増加にマシニングセンタの稼働が追い付いておらず、売上機会の損失を招いていた。近年、多様な受注形態が増加しており、受注規格に対応できる体制づくりも課題である。

3. 支援内容

- 経営状況のヒアリング及び財務分析、SWOT分析により現状分析を行い、安定した受注体制を整備するため、工場の増築、マシニングセンタの増台および従業員教育を計画の骨子とし、国の経営力向上計画の策定支援を実施。
- 県版経営革新計画・企業立地補助金事業及び金融支援等を活用し事業計画から実行支援を行った。

4. 支援の成果

- 微細加工型マシニングセンタの導入により、高精度で精密な製品の加工が可能となり、取引先の多様な受注に対応でき、前年比22.2%の伸び率となった。
- 新しいマシニングセンタ増設に伴い、新規雇用3名。
- 計画に基づいた金融支援により、経営革新計画認定後の円滑な設備導入をサポート。

5. 成果物等の写真



微細加工型マシニングセンタ

6. 事業者の声

鳥取県版経営革新計画支援補助金及び企業立地事業補助金を活用し、工場増設及び設備導入に取り組んだ事で、これまで対応しかねていた微細加工への注文を請け負う事が出来るようになりました。現在取り組んでいる補助金制度についても、引き続き伴走支援をよろしくお願ひします。

【報告者】

センター	中部商工会産業支援センター	担当者名	藤井 陽介
------	---------------	------	-------